

1 研究テーマ

子ども一人ひとりの思いや考えを生かし、考えを深められる集団の育成

2 研究内容

- (1) 新学習指導要領が小学校は今年度から、中学校は来年度から完全実施となる。各教科で習得・活用された学びを実践化するのは特別活動であり、その特性もあって特別活動は各教科等に横断的に機能する存在であるといえる。換言すれば、新学習指導要領における「主体的・対話的で深い学び」を実体験する場とも言える。しかしながら、特別活動は各教科と違い、教科書や指導書が存在しないため、各教師の活動や取組みの質、評価の在り方等が十分に検討・吟味されることなく、活動だけが単純に継続されていくことも少なくない。今一度、実践を振り返り、新学習指導要領の実施に際してより良い実践の在り方について考えていく。

実践を振り返る上では、学習指導要領における目標に留意しつつ、「主体的…題材の必要感、活動における自己有用感の高まり」「対話的…合意形成の工夫」「深い学び…集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせる集団及び自己の問題の解決への活用」といった観点を大事にしていく。

- (2) 〈知識及び技能〉
多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。
- (3) 〈思考力、判断力、表現力等〉
集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。
- (4) 〈学びに向かう力、人間性等〉
自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、人間として(自己)※の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。
※「(自己)」は小学校学習指導要領

3 予定

- | | | |
|---------------|-------|---------------------------|
| (1) 5月1日(金) | 教育会館 | 顔合わせ 研究テーマと推進計画立案 |
| (2) 6月18日(木) | 教育会館 | 実践事例発表① 教育課程研究協議会午後の部について |
| (3) 7月上旬 | 東部中学校 | 教育課程研究協議会事前授業参観 |
| (4) 7月16日(木) | 教育会館 | 実践事例発表② 教育課程研究協議会午後の部について |
| (5) 8月27日(木) | | 実践事例発表③ 教育課程研究協議会の内容確認 |
| (6) 9月9日(水) | 東部中学校 | 教育課程研究協議会参加 |
| (7) 11月26日(木) | 教育会館 | 研究のまとめ今年度の反省 |